

日本医師会生涯教育講座 (2単位 0.10.15 ) (申請中)  
(公財) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定  
(一社) 日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

## 疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内  
厚生労働省  
神奈川県  
(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省、神奈川県及び(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターでは、関係団体のご支援、ご協力のもと、医療関係者の方々にWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化と慢性疼痛治療の更なる向上を目指して、医療用麻薬の適正な使用を推進することを目的に、専門家の先生方を講師にお迎えして、下記のとおり講習会を開催することといたしました。

なお、下記会場については、TKPガーデンシティPREMIUMみなとみらい(神奈川県横浜市)で開催されている講習会を下記会場に生中継いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

### 記

- 1 日時 平成31年3月2日(土) 午後3時～午後6時15分
- 2 会場 TKPガーデンシティPREMIUM大宮 大ホール  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-333-13
- 3 内容  
コーディネーター  
昭和大学横浜市北部病院 緩和医療科 教授 岡本 健一郎 先生  
講演 「オピオイド鎮痛薬の安全な使い方」  
昭和大学病院 緩和医療科 教授 樋口 比登実 先生  
講演 「緩和薬物治療における薬剤師の役割～薬剤師を活用してください～」  
横浜新緑総合病院 薬剤部 参与 藤本 康嗣 先生  
講演 「在宅で医療用麻薬を安全かつ有効に使用するために」  
医療法人長谷川会 湘南ホスピタル 奥野 滋子 先生  
講演 「医療用麻薬の適正管理について」  
神奈川県健康医療局生活衛生部薬務課  
献血・薬物対策グループ 植村 知子 先生  
質疑応答パネルディスカッション

- 4 対象者 医療関係者(150人)
- 5 参加費 無料
- 6 主催 厚生労働省・神奈川県・(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- 7 お問い合わせ先

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課(麻薬係)

電話 03-5253-1111(内線2780・2783)

- 8 参加申し込み  
**麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ(<http://www.dapc.or.jp>)よりお申し込みください。**

2月28日(木)まで受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。

- 9 その他

- ① 受付整理の都合上、原則として、電話での受付及び当日受付はいたしません。
- ② 当日、カセットテープ、ICレコーダー等の持ち込みはご遠慮ください。
- ③ 主催者は会場に駐車場を用意しておりませんので、ご来場には、公共交通機関をご利用ください。
- ④ 埼玉県医師会又は各都道府県医師会の会員で、単位をご希望の方は、受付にお申し出ください。